

# 「漢方薬には現在のノーベル賞テクノロジーが含まれてる!？」

東京理科大学 薬学部薬学科教授

講師：磯濱洋一郎 氏

(いそはま よういちろう)



1988年熊本大学薬学部を卒業。1997年に博士（薬学）を取得。1992年に大学院博士課程を中退、熊本大学薬学部の教務員となり、その後、同大薬学部助手、助教授、准教授を経て、2013年より東京理科大学の現職に就きました。この間、一貫して呼吸器系に作用する薬物を中心に、漢方薬をはじめとする天然医薬品の作用機序の解明に関する研究を行っています。2018-2020および2022-2024年には和漢医薬学会の理事長を務めました。

（概要）我が国の医療の現場では漢方薬が治療手段のひとつとして用いられています。漢方薬の作用はユニークで、現代医学的な治療が十分に奏功しない患者でも著効を示すことがあります。漢方処方を選択には、「気血水」や「虚実」などの東洋医学の古典的な概念に基づく概念が重要と考えられています。しかし、最新の薬科学的手法を用いてその作用を調べてみると、近年のノーベル賞を受賞したテクノロジーが応用されていることも分かってきています。本講座では、漢方薬の優れた作用を科学的な視点から紹介させていただきます。

参加費  
無料

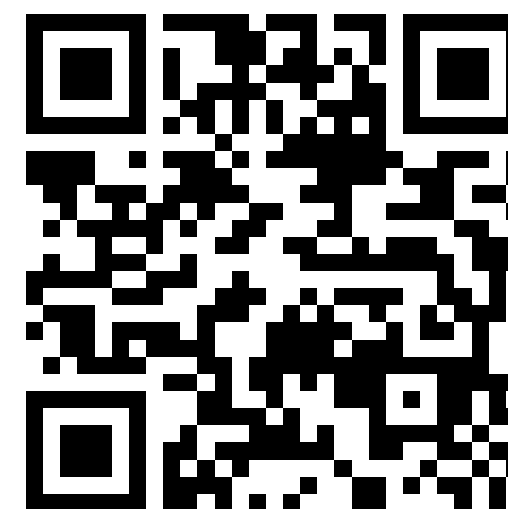
3月14日(土)14:00~16:00

場所: 東京理科大学 野田キャンパス7号館6階講堂

(東武野田線運河駅より徒歩8分) オンライン(Zoom)同時開催

申込方法: 右のQRコードからアクセスし、必要事項をご記入の上、お申し込みください。

会場参加枠: 180名  
オンライン枠: 250名



注1 感染症、天候等の状況により、オンライン(Zoom)のみでの配信、又は延期となる可能性があります。  
注2 会場にお越しの際は、駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。

次回の講演予定

第20回: 2026年6月 「DNAだけじゃない! 命をつなぐ”もうひとつの情報”」  
前澤創(創域理工学部生命生物科学科 教授)



お問合せ: 東京理科大学野田統括課 地域連携室 平日8:30-17:00

☎: 04(7122)9137

E-mail: noda\_toukatsu@admin.tus.ac.jp

野田市企画調整課 ☎: 04(7197)5767

※申込開始 2月1日(日)

流山市企画政策課 ☎: 04(7150)6064

※申込締切 3月11日(水)